

# 千里高校 ガイドブック

## 学校概要

### ■教育方針

真理と正義を愛する人間の育成をめざし、浄く直く明るい性格の陶冶につとめる。  
信頼と敬愛の上につとめる人間の育成をめざし、人間のふれあいを通じて情操の陶冶につとめる。

### ■特色

#### 国際教育とICT 機器の活用

本校の国際教育は、1990年の国際教養設置以降の実践と「スーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクール（SELHi）の指定（2002～2004年度）を受け、開発した指導法が基礎となっています。特にこの時期に英語教育はコミュニケーション能力をより向上させるための指導法を開発するとともに、普通科を含むすべての英語の授業の指導法を統一しました。指導法については、4技能を重視するとともに、ICT機器の積極的な活用を図りました。現在はすべての生徒にタブレット端末を購入してもらい、それを活用した反転授業にも取り組んでいます。このICT機器の活用は他教科にも波及し、様々な教科・科目でタブレット端末を活用した授業が展開されています。普通教室にもWi-Fiの環境が整備され、大型ディスプレイや短焦点プロジェクターで映像が見られます。

#### 専門高校への改編と新たな挑戦

本校は2005年に国際文化科と総合科学科より構成される専門高校に改編されました。改編に伴い、以下の目標を掲げ、より充実した指導法の研究に着手しました。

- より多くの生徒が高い水準の国際性と語学力を獲得するための指導法
- 総合科学科における指導法
- 文・理両方の基礎的学力の定着とそれぞれの専門性を高める指導法

それに伴い、2010年度には文部科学省から理数系のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）は2017年度に2期目の指定を受託）、2015年度からは文系のスーパーグローバルハイスクールの指定を受けています。その豊かな資金力も活用した結果、進学実績はもとより、課題研究の質が向上しました。次期学習指導要領では思考力・判断力・表現力が重視され、答えが一つではない課題に対して個人が多様な人々と協働してあらたな価値を創造する力が求められています。本校では文・理学科ともに1年生より課題研究を課し、時代が求める力の育成を図っています。

#### 高い志を胸に豊かな人間性と高い学力を培い、次代を担う国際人をめざそう！

本校には長短期の交換留学生が多数学び、本校からも多くの生徒がニューヨークや台湾等の海外へ研修・留学の機会を得ています。2年生で行う研修旅行（修学旅行）については今後もオーストラリア等の国外での学習を継続して実施します。みなさんにはこのような環境を十分、活用し、海外の文化や歴史について学び、国際的な課題を多様な人々と協力し、解決してほしいと願っています。世界のさらなる繁栄と安寧に貢献し、次代を切り開く国際人へと飛翔することを期待しています。



大阪府立千里高等学校

Osaka Prefectural Senri High School

## ■千里高校のこれから

国際文化科は、平成27年度より5年間、文科省より「スーパーグローバルハイスクール(SGH)」の研究指定を受けています。本事業は、生徒の社会課題に対する関心と深い教養、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的素養を身に付け、もって、将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーの育成を図ることを目標としています。本校は、この目標を達成するため、課題研究の研究領域として「SDGs(持続可能な開発のための目標)の達成」を掲げ、「国連グローバル・コンパクト」に参加し、ステークホルダーがWin-Winの関係となるよう柔軟かつ創造的な提案を行える力を育むための教育課程、及び、高い社会貢献意識と高いレベルのコミュニケーション・ツールとしての英語力を向上させるための指導法を研究開発することとしています。

総合科学科は、本校が平成29年度より5年間、文科省より「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)」の再指定されたことを受け、「グローバル課題を解決する21世紀型科学者の育成プログラムの開発」に取り組んでいます。またFSG(Future Scientist Group)と呼ばれる生徒集団を核として、国際文化科と同様に「SDGsの達成」を掲げ、国内外での多様な研修を経て、自ら設定した課題に対して仮説を設定し、実験などを経てデータを集め、分析・検証して、発表するという探究活動をしています。

本校は、先進的教育の推進という創立以来の伝統と実践を受け継ぐとともに、文・理両方の学力と専門性をさらに高め、生徒たちが大きな志と夢を胸に、Society5.0と呼ばれる未来社会において、時代を切り拓くグローバル・リーダーへと羽ばたいてくれるよう、全力で取り組んでまいります。

## 学校の特徴

1. 文系・理系それぞれ高い関心・学力を有する生徒どうしの交流と切磋琢磨
2. 国・府の研究指定等を通じ開発した先進的な指導法の活用
3. それぞれの志・夢に対応した多彩な選択科目を設置
4. 多くの少人数指導
5. 英語授業でのネイティブ教員とのチームティーチング
6. 多い週あたり授業時間数(35時間)
7. 多様な海外研修と国内研修
8. 社会において生きて働く力を育成する課題研究(「探究」「科学探究」)
9. 充実した施設・設備

サイバー空間とフィジカル(現実)空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会(Society)



# スクールライフ

## ■千里マップ

入学から卒業までの「みちしるべ」として、千里マップを配付します。どの時期に何をすればよいのかを明確にしながら、計画的に学ぶことができます。

千里マップ		学びの切実課題	
		学習への意欲の向上、全授業への	
1年生	4月	オリエンテーション	・授業に積極的に参加し、学びを深める
	5月	若竹セミナー開催 生涯学習 プラン中間 発表会向け連絡協議会	・学びを深める
	6月		・高等学習委員を月・学年と連携し、進路・学習の指導を、学習意欲の向上を、
	7月	前期中間発表	・学習意欲を高める
	8月	夏期講習	・すべての科目に精通する
	9月		・総合的な学習、探究学習、実践する
	10月	新課程 授業録・大発表	
	11月	新課程発表会	
	12月		
	1月		

## ■進路指導

### 進路学習

入学時より、計画的に、学習方法、各大学の特色や入試の特徴、卒業後の進路等に係る情報を提供します。大学や学部・学科別の説明会、大学の模擬授業も実施します。保護者対象講演会も行います。

### 模擬試験

実力を知り、学習の指針にするため、全国規模の模擬試験を全員が受験します。結果を踏まえ、適切な学習方針を立てることができます。

## ■学習支援

### スタディーサポート

定期的に基礎的な学力と学習習慣をチェックします。データを見ながら自分の力の伸び具合がわかります。「継続は力なり」 毎日の予習復習が学力向上と進路実現への王道です。

### 若竹セミナー

若竹セミナーとは、土曜日の講習のことです。1・2年生には、月2回の午前、学力の向上を目的とした「講習」や大学生がアドバイザーとなり自分のペースで課題を進める「学習室」等があります。3年生には、毎週大学受験対策講座を開講します。

### 自習室・質問コーナー

個別ブースのある自習室は2室あります。図書室は平日の早朝から下校時間まで、土曜日も開放しています。職員室前・スタッフルーム前には机が並んだ質問コーナーがあり、放課後や昼休み、試験前には多くの生徒が先生を囲んで学習を深めます。

### インターンシップ

希望者対象に近隣の小学校、幼稚園、保育園等で、約1週間のインターンシップを行っています。自分の適性を知るとともに、将来の職業選択に役立ちます。



## ■授業

- 文・理両方の学力の上に専門分野に対する関心・学力をさらに伸ばします。
  - 先進的指導を両学科の生徒に活用。文系・理系の生徒どうしが交流。
  - 週 35 時間授業。(府立高校トップレベル)
  - 多くの少人数指導、チームティーチング。
  - 進路、興味関心、入試に対応した多くの選択科目。
- 「読む・書く・聴く・話す」を伸ばす語学指導。ICT 機器の活用力を高める情報教育。
- 多様な国内外の研修を通じ、専門分野に加え、進路や生き方について深く学びます。
- 探究心、調査・分析力、プレゼンテーション力を育成する科目「探究」「科学探究」。
- 充実した設備・装置。
  - 多くの理科実験室と高度な装置。多くの ICT 機器を設置した教室。1・2 年全普通教室に大型ディスプレイ設置。生徒全員がタブレット端末を活用し、反転授業等により学習。

## ■国際交流

### 多くの海外の高校生との交流

毎年、欧米やアジアから多くの高校生が本校を訪問。相互理解を深めています。語学力を試すよい機会でもあります。英語でのお点前（お茶席）や剣道の練習は好評です。カリフォルニアやフランスとの数日間の相互交流も実施しています。



### 留学生

毎年、数名の長期・短期留学生在籍。海外へ留学する千里高生も、数名います。



### 海外研修旅行（修学旅行）

国際文化科と総合科学科は、ともにオーストラリアのケアンズで実施します。

国際文化科は、2泊3日のホームステイを中心に、学校訪問、国立公園の見学など多彩な体験型学習を行っています。

総合科学科は、ファームステイや世界自然遺産を舞台とした生物の多様性と生態系の学習などの体験型学習を行っています。両学科とも、常に行き先・内容について検討し、より充実するよう努めています。



### 台湾 国立中科実験高級中学との連携

台湾の国立中科実験高級中学(高等学校)と連携して、毎年生徒の相互訪問を実施して交流を深めるとともに、インターネットを通じて互いの研究内容の交流をしたり、英語の授業の交流、海を越えたディベートをしたりなど、文・理どちらにおいても、将来のグローバル・リーダーとして活躍するための学習活動を行っています。



## ■学校行事

### 千里フェスタ

千里フェスタは2月に実施する課題研究や授業の研究発表会で全生徒が参加。公開日当日は、保護者の方をはじめ、近隣の中学生や本校卒業生、教育関係者の方々も多く参加され、口頭発表、セッション、ディベートの他にもSGH、SSHの国内・海外研修、1年「探究基礎」「科学探究基礎」、国際文化科2年「生活科学」などの学習成果を展示・掲示しました。



### 体育祭

1年生から3年生まで縦割りで団を結成します。競技に応援に思いっきり汗を流します。数十人で演技やダンスを披露する応援合戦は必見ですが、一般公開しておりません。



### 文化祭

文化祭は、各クラスで、演劇や映画など工夫を凝らし、取り組みます。演劇は特に完成度が高く、一般公開日には多くの観衆を集めています。入場門は1年生が製作します。



## 部活動の状況

大阪府立千里高等学校

陸上競技	私たちはチーム一丸となって大阪大会に総合入賞すべく、全員が切磋琢磨しながら日々練習しています。
サッカー	全国大会出場を目指し、全員がひとつとなって感謝と謙虚な気持ちを持ち日々高い意識で練習しています。
ラグビー	創部50年以上の伝統を受け継ぎながら打倒シード校を目標に掲げ、日々の厳しい練習に励んでいます。
野球	大会では一戦必勝の精神で勝利に向けて部員全員が一つになって日々練習に取り組んでいます。
ソフトボール	私たちソフトボール部は、毎日明るく、かつ真剣にチーム一丸となって練習に取り組んでいます。
男子ハンド	私たちは部員一人一人が高い意識をもち、中央大会出場を目標に日々練習に取り組んでいます。
女子ハンド	部員全員で、明るく楽しく、そしてより高いレベルを目指し、日々練習に励んでいます。
男子硬式テニス	私たちは大阪総体本戦出場を目指し、チーム一丸となって日々厳しい練習に励んでいます。
女子硬式テニス	本選出場を目標に、週6日活動しています。常に向上心をもって真剣に練習に励んでいます。
男子ソフトテニス	部員一人一人が、近畿大会出場を目標に、高い意識を持って毎日練習しています。
女子ソフトテニス	年々部員も増え、中央大会出場を目標として毎日放課後と土曜日に楽しみながらがんばっています。
剣道	「礼に始まり礼に終わる」の精神で、日々厳しい稽古に励み、男女共々ががんばっています。
水泳	全国大会、近畿大会を目指す者から初心者まで全員が一丸となって練習に取り組んでいます。
男子バスケット	部員一人一人が高い意識を持ち、高い目標に掲げ日々練習に取り組んでいます。
女子バスケット	私たちは、千里高校女子バスケットボール部としての誇りを持ち、チーム一丸となり日々練習に励んでいます。
男子バレー	近畿大会への出場を目標とし、強さだけでなく礼節を重んじながら毎日練習に励んでいます。
女子バレー	全員が常に諦めない心でボールを繋ぎ、より多くの試合に勝てるように日々練習に取り組んでいます。
自転車競技	レース活動を主とし、参加大会での上位入賞を目標に日々練習をしています。
バドミントン	全員が一つでも多く勝つことを目標に練習に励んでいます。先輩後輩関係なく部活を盛り上げます。
卓球	先輩も後輩も初心者も経験者も、互いに分け隔てなく共に知識を分け合いながら、和気藹々と練習しています。
ワンダーフォーゲル	週に1度、登山の計画を立てて月に一度山に登ります。兼部をしやすく、皆和気あいあいと活動しています。
フォークソング	部活全体での活動を基本とし、バンドを組んで校外校内ライブや大会に向けて日々練習しています。
茶道	週2回、表千家流のお稽古をしています。国際交流や文化祭では浴衣着用。和みながら礼儀作法が身につきます。
放送	体育祭などの活動や、各行事での音響機材の設営が主な活動です。和気藹々とした楽しい部活です。
報道	イラストや漫画、小説など様々な創作活動をしています。定期的に、作品を掲載した部誌を発行しています。
PEC	火・金に活動。外国人の先生も交えて英会話やパーティー等を楽しみます。仲良く楽しく英語を学んでいます。
吹奏楽	定期演奏会をはじめ様々な演奏会に出演します。部員の仲はとてよく、メリハリをつけて練習しています。
ダンス	3つのジャンルに分かれています。大会での賞を目標に活動しており、校内ライブや文化祭でも大活躍です。
美術	高校展に向けて、油彩やアクリル絵画で絵を描いています。発表した作品は文化祭で展示される予定です。
演劇	夏のSDF公演(校内公演)や秋の大会・文化に向けて日々楽しく活動しています。
理科研究	毎日楽しく研究活動を行っています。校外での研究発表会にも参加し数々の賞を獲得しています。
地歴司好会	地歴など社会科全般にわたる研究をして、年数回の校外学習にいそしんでいます。目指せ千里のシンクタンク!

## 千里高校生より中学生のみなさんへ

### (高校生活全般)

僕は、千里高校に入学してから二か月近くがたって、一番に思ったことは、高校生活がものすごく楽しいということです。入学したばかりの時は、同じ中学校だった人がいなくて、「大丈夫かな」と、すこし不安でした。しかし、一日一日を重ねていくうちに、クラス雰囲気はよりよくなって、すぐにみんな仲良くなりました。そのクラスの仲をより一層深めたのが、行事です。高校生活がはじまってまず、遠足でパーベキューに行きました。班ごとに分かれて行ったので、まだしゃべったことがなかった人とも仲良くなることができました。だんだんクラスにも慣れてきて、クラスのみんなが仲良くなってきた六月、体育祭がありました。三学年それぞれクラスずつ一つ一つの団になって戦いました。練習する時間はあまりありませんでしたが、本番は、クラス一丸となって、優勝目指して奮闘しました。まだまだ始まったばかりですが、高校生はとても楽しいです！！ぜひあなたも千里高校に入って千里高校生活をエンジョイしましょう！

吹田市立南千里中学校出身

### (高校生活全般)

千里生はとても忙しいです。部活や課題に加え、毎日の予習、復習。今まで以上に時間が無駄にできません。かといって疎かにすると授業についていけません。それでも私は毎日が楽しいです。中学校以上にハイレベルな授業(特に英語)を受けることができ、クラスも明るく楽しい人ばかりです。今この文章を読んでいる中学校のみなさん。それぞれの志望校に向けて努力していると思います。受験勉強はとてもつらく投げ出したくなると思いますが、気持ちと努力の量だけではだれにも負けないでください。負けなかった人は、楽しい高校生活が始まります。特に千里高校は制服がなく、自由度の高い学校ですし、時間に厳しいなど、メリハリのついた学校でもあります。私はそんな千里高校に入学してよかったと思っています。人生一度きりの高校受験、全力で楽しんでください。応援しています。

大阪市立井高野中学校出身

### (国際文化科について)

私は一歳から中学二年生まで、英語圏ではないのですが、海外に住んでいました。そこで現地の言葉だけでなく、英語を勉強したり、文化や習慣の違う人々と接したりというグローバルな経験ができたので、そこで得た力を日本の高校でもっと伸ばしたいと思い、自宅からは遠いですが、千里高校に入りたいと思いました。国際文化科に入学してみると、英語の授業が多く、大変なこともあります。英語力がすごくついたり、国際的な問題に目を向けたり、自分で課題を見つけ、考えを発表する力をつけたりと、これからの社会で必要な力をつけることができるカリキュラムになっているので、今はもちろんこれからも満足しながら、高校生活を送っていけるかなと思っています。グローバルな学びや経験に興味をもっているみなさん、ぜひ千里高校でそれを味わってみませんか。

寝屋川市立第五中学校出身

### (総合科学科について)

総合科学科は名前の通り、理系の授業に力が入っていると思います。普段生活している学年棟とは別に理科棟というものが、八つの理科関連教室があります。なので、他の学校に比べ、器具や設備が充実していると思います。それにより、ほかの学校ではできないような実験や体験をすることができます。また、理系だけでなく、英語力の育成も行っています。毎年行われる「千里フェスタ(学習成果発表会)」では課題発表等の他、様々なイベントがあり、文章作成力やプレゼンテーション能力を磨くことができます。さらに深く学びたい人は、FSG(Future Scientist Group)に参加することによって、国内外の様々な高校生と交流することができます。さらに深く学ぶこともできます。このように、千里高校は、幅広く、または深く学ぶことができます。理系の学習に興味のある人、千里高校に興味のある人は、ぜひ千里高校の総合科学科に来てください。

吹田市立佐井寺中学校出身

### (部活動について)

部活についての紹介をします。千里の部活はとても活発で入学してからほとんどの人が何かしらの部活に入部します。一人一人が主体的に考え、積極的に参加しています。高校と中学の大きな違いは多くのクラブが高校三年生の五月ごろに引退するため、活動期間が二年間と短く、また中学校のころとは比べ物にならないほど課題が多く出るため文武両道を図ることがとても困難になります。ただ、部活動を行うメリットはとても大きいです。第一に友達が増えます。友達ができると学校に居場所ができ、毎日楽しい学校生活を送ることができます。また、国際文化科と総合科学科での交流を深めることができます。お互いの情報を共有でき視野が広がります。僕は、卓球部に所属していますが、練習の密度が濃く勉強との両立は正直とても大変です。しかし、忙しくても充実している毎日にとっても満足しています。部活動に参加して共に充実した高校生活を送りましょう。

吹田市立第一中学校出身

### (部活動について)

千里高校は部活動が盛んな学校です。中学校では無かったような部もあるので、高校から新しいことを始める人も多いです。3年間一つのことに全力を注ぐというのは大変なことだと思います。千里高校は勉強なども忙しく、文武両道も大変だと思います。しかし、その壁を乗り越えたら一まわりも二まわりも成長できると思います。たしかに私も最初はしんどい思いをしました。疲れているのに勉強しなくてはいけなくイライラすることもありました。しかし、徐々に時間の使い方が上手になります。部活を思いきり楽しんでできるようになりました。中学校と高校では違いがたくさんあり、不安なことも多いと思います。しかし、先生方、先輩方はとても優しく、頼れる存在なので、ぜひ部活動には参加してほしいです。そして、高校生活を青春に満ちあふれたものにしてほしいです。

豊中市立第九中学校出身



阪急千里線 南千里駅より北東へ 1000m  
 山田駅より南へ 800m  
 大阪モノレール 山田駅より南へ 900m

大阪府立千里高等学校  
 〒565-0861 吹田市高野台2丁目17-1  
 TEL 06-6871-0050 FAX 06-6871-2587  
 学校HP <https://www.osaka-c.ed.jp/senri/>